

サークル Circle クローズアップ 日・光・人 People 人



日光ふるさとボランティア

活動内容 定例会月1回
史跡調査など随時
活動場所 日光公民館、日光地域
会員 11名
代表 室井正松
問い合わせ先 日光公民館 ☎ 53-3700

日光ふるさとボランティアは、旧日光市の中央公民館（現日光公民館）で1988年に行われた「故郷講座」に参加した受講者が、講座終了後も日光の勉強をしようということで発足し、今年で結成20年を迎えます。

主な活動は、「室内および現地での日光の史跡などを学習し、日光を紹介する冊子を作る」と、「ボランティアでの史跡ガイド」の2つです。

学習した史跡などの記録を書き残そうという事で作り始めた『ふるさとの散歩道』は5冊にもなりました。さらに、その5冊を基にまとめた冊子『もうひとつの日光を歩く』では、日光地域の東町から西町地区の史跡などを紹介しています。現在、範囲を日光地域全体に広げた続編を製作中で、こ

の冊子を来春に発表するの目標です。このほか、旧日光市の広報紙で4年間連載した内容をまとめた『別冊・ふるさとの散歩道』も発行しています。

史跡ガイドは、主に小学校や公民館、図書館の講座など、公共の催しで日光を訪れるグループを対象に行っています。ただし、観光ガイドではなく、自分たちの生涯学習の一環として行っているの、有名な二社一寺（東照宮・二荒山神社・輪王寺）は案内していません。この考えは前述した冊子『もうひとつの日光を歩く』のタイトルにも現れており、日光の中でも有名な二社一寺ではなく、それ以外のもうひとつの日光を学習・紹介していこうということが大きなテーマになっています。

また、県内の団体と情報交換や交流を行うだけでなく、三重県熊野市や岐阜県美並村（現郡上市）をはじめ、日本各地を訪れて日光を紹介し、交流を深めています。

今後、みなさんの活動で日光の魅力を広げていってください。



日光公民館での学習の様子。

川村 ナミ子さん（写真右） 今市 在住
田口 諄子さん（写真左） 相生町 在住

高風会全国書道展覧会で、最高賞の文部科学大臣賞を今年受賞した川村ナミ子さんと、昨年受賞した田口諄子さんを紹介します。

以前は同じ職場で働いていた二人。田口さんは職場の仲間と書道を習っていました。その後中絶していましたが、今から十数年程前、以前書道を教えていただいた先生に再会したのがきっかけでもう一度習い始め、その時から川村さんも一緒に始めたそうです。今では東京の先生の教室と一緒に通っています。

高風会は各教室の先生の下、子どもから大人までさまざまな年齢の人が書道や習字の全国規模の会です。高風会全国書道展覧会は、年に一度東京都美術館において、推薦された作品が一堂に



集められ行われるもので、二人はこの展覧会に毎年出展しています。川村さんは受賞したときのことを「自分が賞をいただけるとは思っていませんでしたのでビックリしました。一瞬、絶句してしまいました」と話してくれました。

最高賞を受賞した二人でも、毎月、会の課題の書をなかなかうまく書くことができません。苦勞することが多くあるといえます。「一人ではここまで書道が続けられなかったと思います。一緒に学んでいける仲間がいたからこそ、続けてこれました」と田口さんは話します。

最後に今後の目標を聞くと、川村さんは「受賞を一つのステップとして、今後も精進を重ねていきたいと思えます」と、田口さんは「自分が見てもほかの人が見てもほっとするような、気持ちや和むような字が書けるようになりたいです」と話してくれました。まだまだ書道への意欲に溢れる二人。これからもこだわりの一枚を書き続けてください。



二人の作品。川村さん(右)、田口さん(左)。

市民文芸

川柳 選者 日野原元児

独り旅犬に口笛吹いてみる
青木竜雄
古傷がまた疼きだす春の宵
小野口英一郎
自己主張玉葱の芽が伸びてます
齋藤喜美
話好きアイドリングが長すぎる
田中孝

晩成の僕を浮かべている湯舟
福田恒男
抜け殻を拾い集めて洗濯機
藤本美佐子

俳句 選者 須藤火珠男

泣き面日暮れて遠し枯野道
野澤三正
おち椿土の黒さが冴えまする
福田文字
女人堂大地押し上ぐ露の臺
渡辺ミチ子
花ちらす雨や祭りの宵離子
池田三夫
初夏の風温室に迷いこみ
篠原幸子
ふっと香るふり向きで見し沈丁花
福田美代子

短歌 選者 阿久津伸一

用水は水量を増し奔流す農の作業の始まるらしも
椎名藍子
太陽も地球も神も人だけのものにはあらず花に水差す
戸田賢作
川の水が春の色して華やける灰色の葦も起きて見て見て
関根真佐子
竿もてば触れるほどの北斗星真夜サハリンのニュースに目の冴ゆ
根立郷美
通説は覆りけり花々の移ろふなかの風に揺れつつ
名古屋佳子
落ち着きて日々クロゾさむ千の風ほほえむ遺影の三回忌早や
金田満寿子

募集しています！

クローズアップ日光人では、紹介したい方やサークルを募集しています。情報をぜひお寄せください。※掲載にふさわしくない活動内容が含まれている場合、紹介をお断りすることがあります。また、皆さんからの短歌・俳句・川柳の投稿作品もお待ちしております。

連絡先及びくわしくは
秘書広報課 広報広聴係
☎(21)5135